

1 年次後期・必修

1 単位・15 時間

---

---

**【概要】**

健康な人の身体的・精神的・社会的発達を理解するために、それぞれのライフステージにおける特徴と発達課題を学び、健康を守る生活支援や看護の役割を理解する。各領域の看護学を学ぶ概論となる科目である。

**【目的】**

1. 人間を生涯発達の視点でとらえ、人間発達の共通性と特異性を理解する。
2. ライフステージにおける特徴と発達課題を身体的・精神的・社会的側面から理解する。
3. 個人が主体的に健康を守り、望ましい発達や適応を促進する生活ができるよう支援する保健看護について学修する。

---

**【到達目標】**

- 1) 老年期にある人の身体・心理・社会的特徴を生涯発達の視点、加齢変化から説明できる。
- 2) 高齢者の人権と倫理的問題、尊厳について説明できる。
- 3) 老年期にある人の取り巻く保健・医療・福祉における課題について説明できる。
- 4) 老年看護の理念と目標、役割について説明できる。

---

**【内容・スケジュール】**

- 1) 老年期の理解
- 2) 高齢者を取り巻く社会制度（保健・医療・福祉の動向）
- 3) 高齢者の権利擁護
- 4) 老年看護の対象となる人々の特徴（身体面の変化）
- 5) 老年看護の対象となる人々の特徴（身体面の変化）
- 6) 老年看護の対象となる人々の特徴（心理面・認知機能の変化）
- 7) 老年看護の理念と役割、目標
- 8) 老年看護に活用できる理論・アプローチ

---

**【評価】**

筆記試験 90%、講義への出席状況・参加状況 10%

---

**【教科書】**

正木治恵他 老年看護学概論「老いを生きる」を支えることとは（改訂第3版）南江堂

---

**【推薦参考図書】**

北川公子，他 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学（第9版）医学書院

奥野茂代，大西和子 老年看護学 - 概論と看護の実践（第6版）ヌーヴェルヒロカワ